

神奈川精神部会 ニュース N02

神奈川県医療労働組合連合会 8月30日
TEL 045-713-3546 FAX 045-713-3476
Eメール i-kngw@chime.ocn.ne.jp

大好評「むかし Mattoの町があった」

7.28自主上映会



精神部会立ち上げ後大きな取組としての自主上映会は、90名の参加で好評のうちに終わりました。ニュース1号にも載せましたが、神奈川県（窓口は保健福祉局保健医療部）、神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会、じんかれん、日精看神奈川県支部、神奈川県精神保健福祉士協会、神奈川県作業療法士会、神奈川労連などの7団体からの後援をいただきました。

13時過ぎから16時過ぎまでの3時間以上の長丁場で1部・2部と続けての上映でしたが、とにかく素晴らしい・やってよかったと感動・充実した時間を過ごしました。



寄せられた感想（一部を紹介します）

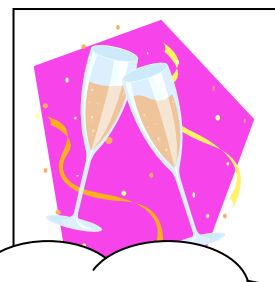
- ★ 精神疾患を持つ方に対して、支援者である私自身が、悪い意味で昔と同じ対応をしてしまっていると感じました。改善したいと思います。
- ★ とても良い企画、内容でした。人間性の回復、人権を尊重するベースの大切さを強く感じました。スタッフの皆さん、ご苦労様でした。今後の発展を期待しています。
- ★ 見たいとずっと思っていた「むかし」を見る事ができました。日本の精神保健も地域移行を進めているもののなかなか進まないところです。改めて壁を乗り越え地域移行を進めなければと思いました。
- ★ 大変良かったです。質的にも大変高い映画だと思いました。このような機会でない観る事の出来ない映画なので、本日は観る事ができて良かったです。人はどんな人でも人なのだという事を改めて感じました。
- ★ 人間的な良い映画だった。
- ★ 今年に入り、市民人権擁護の会の〇さんや断薬の為のクリニックの〇先生達との出会いがあり、今、〇先生のクリニックでボランティアスタッフとして関わらせていただいています。7年ほど前に親友がガンにかかり、いろいろな本を読んだり、講演会などに出席して、自分の価値観が大きく変わりました。いろいろな背景を知ることにより、利権の事などもわかってきました。（中略）精神の事だけでなく、色々知った事を伝えてゆく事の大切さを感じています。自分もいつ当事者になるかもしれません。
- ★ とても素晴らしい内容だった。この映画を沢山の人の人に見て欲しい。

★ 理想的な映画だと思います。7B 3名より



終了後の交流会では

普通の映画と変わらないね。



考え方・とらえ方の違いを考えさせられた。その1つは、木馬を作って外に出そうとしたときに、出れずに建物を壊す場面があったが、自分の病院だったら、木馬を壊させるだろうと思ったり。

不慮の事故等は自分たちの病院でも抱えているが、家族関係、従事者の対応等考えさせる場面が多かった。衝撃的な場面もあり、はらはらはしたが。

もっと広く見てもらいたいな。職場でみたいと言って来れなかった人もいたから。もう1回やろうよ

と、ワイワイガヤガヤの交流会。なんといっても、お休みなのに私達のために店を開けてくれて、おいしいお魚・料理・お酒と。(部会長・事務局長談)

当面県内上映は以下のようになっています。まだの方は是非どうぞ。

☆ **9月8日(日)10:00～ ひらつか市民活動センター**

大熊一夫さんの講演後の上映 申し込み:市民活動センター Tel 0463-21-7517

☆ **10月27日(日)12:55～ 県立保健福祉大学講堂**

申し込み不要 問い合わせ Tel 090-2402-1559

精神医療・看護・アウトリーチなどしゃべくいあおう会

11月16日(土)14:00~1700 地球市民プラザ1階研修室A

チューター:澤口部会長(日本医労連・精神部会委員)

日本医労連の政策パンフ、その他資料を活用。対象は組合員中心だよ。
(Mattoを見て、触発されて、何かしなくちゃ、まずは材料は提供するけど、みんなで今の胸の内を吐き出すことから出発だよと、部会長・事務局長は一致)

県医労連精神部会は、会議の定例化を決めました。

毎月第4金曜日・19時～ウイリング横浜の研修室です。どなたでも大歓迎。

10月26～27日、日本医労連精神病院労組交流集会もあります。